

〔標準様式例 4-3〕

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	日光砂防電気通信設備調査設計業務
業務概要	当該業務は、日光砂防事務所管内における電気通信設備の調査及び詳細設計を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 関東地方整備局 日光砂防事務所長 田中 秀基 栃木県日光市萩垣面2390
契約年月日	平成21年11月18日
契約業者名	電設コンサルタンツ(株)
契約業者の住所	東京都千代田区神田錦町3-6
契約金額	14,910,000円(税込み)
予定期格	15,414,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	当該業務は、日光砂防事務所管内における電気通信設備の調査及び詳細設計を行うものである。 当該業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから「那須火山監視観測システム設計の着眼点」、「I Pネットワーク調査の着眼点」などを含めた技術提案により、公平性、透明性及び客觀性が確保される簡易公募型プロポーザル方式により選定を行った。 上記業者は、簡易公募型プロポーザル方式によって提出された技術提案書において、総合的に最も優れた提案を行ったものであり、当業者と契約を締結するものである。
業務場所	日光砂防事務所管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成21年11月19日
履行期間(至)	平成22年3月26日
備考	入札情報サービス(PPI)(http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/keika/Search.aspx)にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。